



平成26年10月3日

各位

上場会社名 OATアグリオ株式会社
 代表者 代表取締役 森 明平
 (コード番号 4979)
 問合せ先責任者 取締役 事業推進部長 兼 経営企画室長 岡 尚
 (TEL 03-5283-0262)

平成26年12月期通期連結業績予想の修正及び 特別損失計上に関するお知らせ

当社は、平成26年10月3日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、平成26年6月25日に公表した業績予想を下記の通り修正とともに、下記の通り特別損失を計上する予定ですので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,007	1,247	1,219	756	280.92
今回修正予想(B)	11,238	660	637	334	124.08
増減額(B-A)	△769	△587	△582	△422	
増減率(%)	△6.4	△47.1	△47.7	△55.8	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	10,856	709	743	466	167.11

修正の理由

平成26年8月14日公表の「第2四半期決算補足説明資料」に記載しておりましたが、農薬登録制度における短期暴露評価制度の導入により、一部の農薬製品につきまして、現在の登録内容の維持が困難と予想されます。これにより当社が提供しております農薬製品「オンコル粒剤5」、「オンダイアエース粒剤」などに関しまして登録の一部変更を申請する予定です。登録変更の申請により、一部の作物へ使用できなくなることが予想されることから、これらの農薬製品の出荷量が減少する可能性があります。また既に流通しているこれら農薬製品の返品を受け付けることも想定しております。

また、欧州での共同研究開発薬剤の登録スケジュールが遅延しており、ライセンスアウトに伴う成功報酬の計上が困難な状況となりました。

一方、海外での農薬製品の売上は順調に拡大しており、前年比40%以上の伸長率を見込んでおります。

販売管理費につきましては、経費削減につとめましたが、米州での開発薬剤の登録費用が増加いたしました。

以上の状況により、当社グループの連結業績予想につきましては、売上高11,238百万円、営業利益660百万円、経常利益637百万円、当期純利益334百万円に修正いたします。

なお、平成26年12月期の配当予想に変更はありません。

● 特別損失の計上について

当社の農薬製品において登録の一部変更を申請する予定であることから、当社在庫の評価損を主要因として97百万円を第3四半期に特別損失を計上する予定です。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断されている一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上